

GINA 世界喘息デー

in 和歌山 2012



市民公開講座のお知らせ

2012年5月26日(土) 14:00~
和歌山県立医科大学 高度医療人育成センター 5F (13時開場)

定員120名
参加費無料

開会の辞

第1部

14:10~15:00

「こどもの喘息」

獨協医科大学医学部 小児科学講座

准教授 吉原 重美



第2部

15:10~16:00

「成人喘息」

和歌山県立医科大学 内科学第三講座

講師 松永 和人

(特に高齢者喘息について)



閉会の辞

呼吸機能検査で
喘息コントロール
をチェック!



呼吸機能検査を行うと、
喘息のコントロール状態がかなり正確にわかります。

当日は、無料の呼吸機能検査*コーナーを設けます。
小学1年生以上の喘息患者さん(本人)が対象です。
ご希望の方は事前にFAXでお申し込みください。

*呼吸機能検査は医師の指導の下に行います。

■主催/グラクソ・スミスクライン株式会社

■後援/GINA日本委員会、和歌山吸入療法研究会、和歌山県教育委員会、社団法人和歌山県医師会、
和歌山県保険医協会、社団法人和歌山県薬剤師会、和歌山市教育委員会、社団法人和歌山市薬剤師会、
株式会社和歌山放送、朝日新聞和歌山総局、フクダ電子株式会社、喘息フォーラム・日本(Asthma JP)

■お問合せ先/GINA世界喘息デー in 和歌山 事務局TEL 03-5468-7945 (月~金 9:00~17:00)



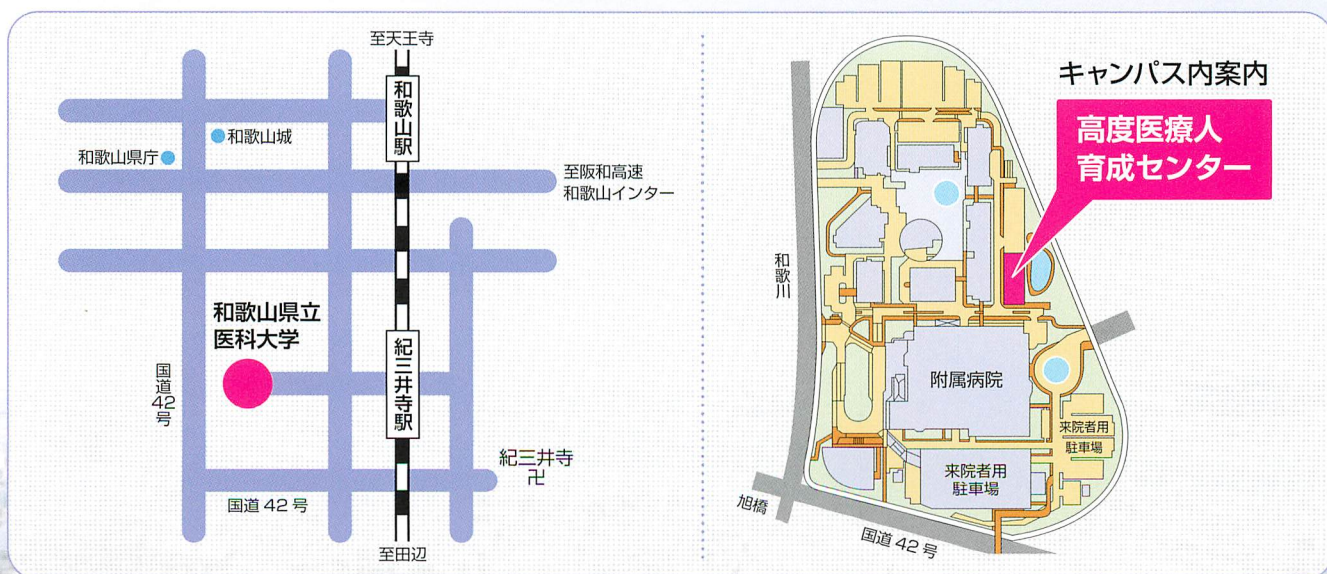
GINA 世界喘息デー in 和歌山とは

- GINA(ジーナ)世界喘息デーは1998年に始まりました。喘息の最新治療を世界中に普及し、喘息患者さんに正しい情報を提供するのが目的です。主催団体のGINAは喘息治療の国際ガイドライン(指針)を作成した専門医の組織で、2015年までに、喘息による入院を半分に減らそうと計画しています。
- GINA世界喘息デー in 和歌山は2011年から始まりました。喘息患者さんに正しい情報を提供し、県内の喘息死を減らすと共に、すべての喘息患者さんが快適な毎日を送れるよう支援します。毎年5月、講演会その他の活動を行います。

最適な 喘息治療とは

- 喘息は、高血圧や糖尿病などと同じく、慢性疾患の1つです。喘息症状がなくても、空気の通り道である気管支には、慢性的な炎症が残っています。この炎症を抑えるもっとも効果的な薬として、吸入ステロイド薬が推奨されています。
- 吸入ステロイド薬は常用量であれば、長期に使っても安心です。喘息と診断されたら、早期に吸入ステロイド薬を開始し、医師の指示に従って、継続して治療することが大切です。
- 喘息の重症度を判断する際、自覚症状はあまり当てになりません。呼吸困難は喘息発作の末期に現れる症状です。呼吸機能検査を定期的に受け、最適な喘息治療を行いましょう。

和歌山県立医科大学 高度医療人育成センター 5階 〒641-8509 和歌山市紀三井寺811番地1



[アクセス] JR紀三井寺駅西口(紀勢本線)より徒歩約10分
JR和歌山駅より和歌山バスで約30分
阪和高速道路和歌山インターより 車約20分

ご参加のお申し込みは、FAXにて **073-402-7253**

(GINA世界喘息デー in 和歌山 事務局) まで

お申し込みの際には、参加者全員の①氏名 ②住所 ③電話番号 ④呼吸機能検査を希望される人数と、その方の年齢、性別、身長をご記入ください。
後日、事務局から参加確認のお葉書をお送りいたします。